

ゲージレス車も全自動交換。下抜き、上抜きに両対応。

下抜き方式

上抜き方式

高温モード
*1

全自動コース

- 1

エンジンONの状態でリフトアップ。
POINT・リフトアップは1回のみ
- 2

オーバーフロープラグを外し、アダプターを接続。
POINT・取外しが必要なプラグはオーバーフロープラグのみ
- 3

全自動で交換作業。
POINT・作業時間わずか10分
- 4

設定範囲の温度で自動的に油量を調整し、作業完了。
POINT・適正油温で自動的に油量を調整

作業は簡単

従来工程に比べ、下記の工程を省略できます。

- アンダーカバーの取外し
- リフィルプラグの取外し
- オーバーフローチューブ（またはドレンプラグ）の取外し
- 交換作業中のエンジンON/OFF、リフトの昇降
- リフィルプラグからの注入
- 油温検出モードまたはスキャンツールでの油温確認

POINT・交換作業中に、チェンジャーから離れて下回り点検などが行えます。

自動コース

従来の下抜き工程にチェンジャーを組み合わせて、効率的な交換作業ができます。

手動コース

交換作業後の微調整用のコースです。設定量の抜取・注入ができます。

HV（ハイブリッド）コース

専用のJ字型ノズルを使用し、ハイブリッド車のATFを全自動で交換します。

●作業状況に合わせて「軽自動車モード」「スピードモード」も選択できます。

全自動コース

エンジンONでレベルゲージから設定量の交換を全自動で行います。

自動コース

エンジンOFFでの抜取・注入と、エンジンONでのアイドルングを設定量まで繰り返します。

手動コース

交換作業後の微調整用のコースです。設定量の抜取・注入ができます。

●作業状況に合わせて「軽自動車モード」「スピードモード」も選択できます。

油温が下がるまでの待機時間を短縮

走行直後にフルード交換を行う場合は、高温モードにすることで油温が下がるまでの待機時間を省けます。高温域での油量調整から、規定追加量*2の注入までの複雑な工程はチェンジャーが作業をサポートします。

*1:高温域油量調整が可能な車両のみ対応 *2:規定追加量は車の整備マニュアルに記載されています。

ゲージレス車も、ハイブリッド車も、
簡単フルード交換。



【仕 様】

型 式	TF-200SU
電 源	単相100V 50/60Hz
ヒューズ	125V3A
使用環境	屋内
使用温度範囲	0~40℃
運 転 コース	【上抜き】フルード診断、全自動、自動、抜取、注入 【下抜き】フルード診断、全自動、自動、ハイブリッド、抜取、注入
管 理	アイドルングタイマー、ホース内油抜き、注入累計
設 定	新油タンク表示、ベール缶表示、音量、タイマー
メンテナンス	新油タンク補充、ベール缶補充、廃油排出、ベール缶満量調整、 廃油タンクゼロ調整、新油タンクゼロ調整、非常運転モード、診断フルード廃出

ボ ン プ	トロコイドギヤポンプ40W
交 換 ホー ス	外径15.0×内径9.0×長さ2,100mm
下抜きアダプター	M8、M10、M12、M18対応
交 換 用 チューブ	Φ8チューブ:外径8×内径6×長さ850mm、 Φ6チューブ:外径6×内径4×長さ850mm、J字型チューブ:外径8×内径6mm
タンク容量	新油缶:20L(設定で4L、18.9L、22L)、新油タンク:20L、廃油タンク:25L
計 量 方 式	重量計測方式
操 作 部	7型タッチパネル
補 助 機 能	音声案内
本 体 寸 法	幅748×奥行493×高さ1,240mm
本 体 重 量	80kg

●各仕様については予告なく変更することがありますのでご了承ください。 ●製品の色は印刷インキや撮影条件などから実際の色と異なって見えることがあります。

◆代理店



エムケー精工株式会社

モビリティ
&サービス
事業本部

〒389-1313 長野県上水内郡信濃町古間1618
TEL 026-255-6011(代)
https://www.mkseiko.co.jp/

東京本社

〒125-0062 東京都葛飾区青戸8-3-5 MK東京ビル
TEL 03-5629-5484(代)

支店

札幌・仙台・東京・東関東・北関東・南関東・静岡・新潟・長野
名古屋・金沢・大阪・四国・広島・福岡

営業所

青森・秋田・盛岡・山形・郡山・茨城・千葉・埼玉・前橋・横浜・松本
京都・高松・松山・岡山・山口・大分・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

CVT&AT
AUTO CHANGER

フルード診断機能搭載

CVT/ATフルード交換機 ー上抜き・下抜き 両対応ー

CVT&ATオートチェンジャー

TF-200SU

消防法適合品

操作しやすい大画面と、幅広い車種への対応力。
多彩な交換方式で、収益機会を拡大する。

CVT&AT

AUTO CHANGER

CVT/ATフルード交換機

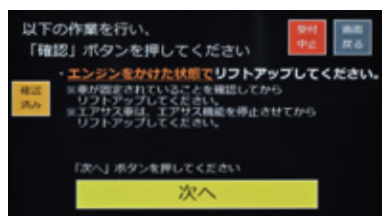
CVT&ATオートチェンジャー TF-200SU



大画面&音声ガイド

見やすく、操作しやすい7インチのカラータッチパネル

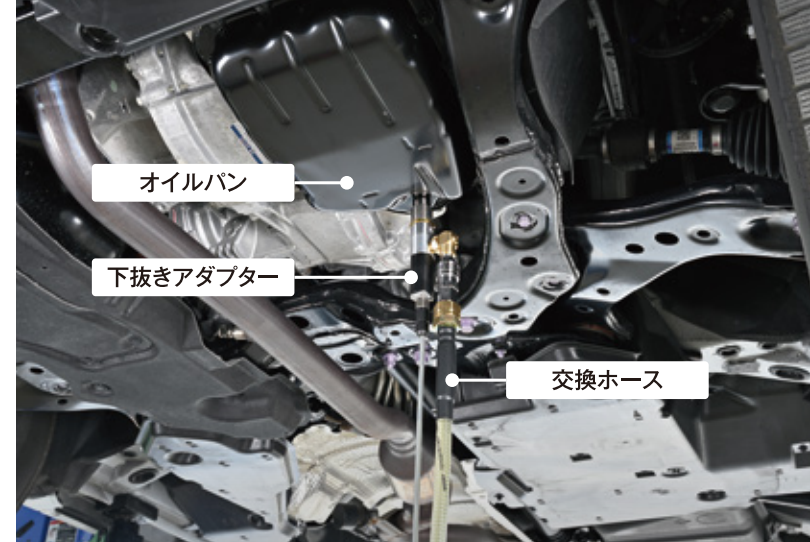
確実な操作をかなえる7インチの大型タッチパネルと音声ガイドで、各工程の確認・設定をスムーズに行えます。また、大きく表示された確認ボタンで作業状態のチェックを促し、安全な作業をサポートします。



下抜きアダプターで ゲージレス車もスムーズ交換

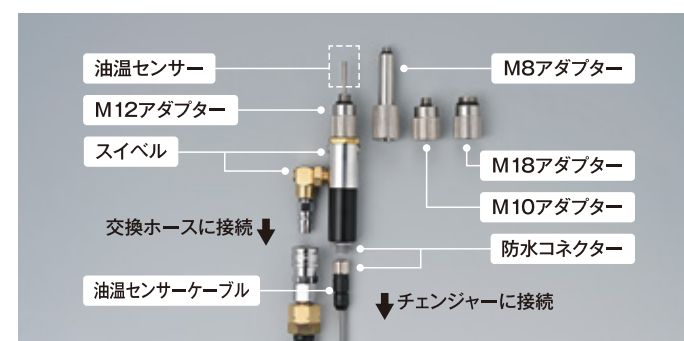
上抜き・下抜きを問わず、幅広い車種のスムーズなフルード交換作業をサポートします。リフトアップ1回で簡単に交換できる下抜き全自動コースや、ハイブリッド車に対応するHV（ハイブリッド）コースも採用。

※下抜き全自動交換の対象車は、オーバーフローチューブ付きの車両に限ります。



油温センサーを搭載し、 自動車メーカー指定の 設定油温で正しく油量調整

下抜きアダプターの先端に油温センサーを装備。全自動コース・自動コースは、交換後の油量調整を自動車メーカーが設定した油温の範囲内で正確に行います。下抜きアダプターは、M8、M10、M12、M18の4種をラインアップしています。



車種を選ばない2油種対応

CVTとATの2油種に対応します。ペール缶とタンクは油種の指定がなく、使用頻度に応じて使い分けができます。



ハイブリッド車対応 HV(ハイブリッド)コース

リフトアップし、J字型チューブを接続します。エンジンをかけた状態で交換を行い、設定量になるまで抜取→新油注入→アイドリング工程を自動で繰り返します。



ハイブリッド車のフィラー孔に差し込みやすい、J字型の専用チューブを標準装備しています。ドレンボルトを外さずに交換できます。

フルード診断機能

診断時間はわずか10秒。
10段階の測定レベルで簡単に判断。

フルードの状態を測定する診断機能を搭載。走行距離や年式で一律に判断するのではなく、3種のセンサーで科学的にフルードの劣化を診断し、10段階のレベルに分けて結果を表示します。



CVT/ATフルード診断中

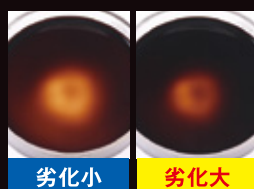
診断結果、10段階の劣化レベル表示

【温度】、【光】、【抵抗】、3種のセンサーで劣化を診断

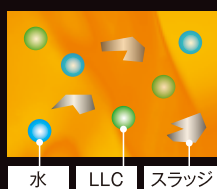
●温度センサー
フルードの温度を測定。車の管路詰まりによる循環不良、冷却機能の低下をチェックします。



●光センサー
フルードの汚れを測定。スラッジによる濁りの濃さでフルードの劣化状態をチェックします。
※写真はサンプルフルードに光を透過させて撮影したものです。



●抵抗センサー
フルード内の不純物を検出し、その混入割合を測定します。
※イメージ図



【注意】フルード診断機能による交換の可否判定は、車・フルードの状態を総合的に判断する場合のひとつの目安としてご利用ください。

交換現場で役立つ便利な付属品



●吊りベルト
スタッフの付き添いが不要になります。



●ホンダ車用抜取パイプ
差し込みすぎを防止します。



●日産車用ゲージブラー
レベルゲージのロック解除に役立ちます。

診断結果や作業内容を印字する プリンター機能 オプション



交換前は診断結果、交換後には作業内容を素早くプリントアウトしてお客様にお渡しができます。

